

☆ 65歳以上の方へ 肺炎の予防に ☆
肺炎球菌ワクチン予防接種
公費負担のご案内

肺炎は日本人の死因の第4位であり、死亡者の大半を高齢者が占めている病気です。肺炎の原因は肺炎球菌がもっとも多く、しかも重症になりやすいといわれており、予防には肺炎球菌ワクチンが有効です。

**保健
だより**

このページに関するお問い合わせは
保健福祉課健康づくり係へ
 ☎56-2111 内線276・277

1. 対象者：接種日において、65歳以上の小平町に住所がある方
2. 接種期間：通年実施します
3. 接種医療機関：小平町立小平診療所（月～金曜日 9時～11時）
 小平町立鬼鹿診療所（月～金曜日 14時～14時半）
4. 接種費用：公費負担後自己負担額 3,500円（生活保護受給者のみ無料）
5. 接種方法：肺炎球菌ワクチンを、1回0.5ml筋肉内又は皮下に注射します
6. 申込方法：保健福祉課健康づくり係まで、電話または来庁にてお申込みください



～肺炎球菌ワクチン予防接種Q & A～

Q 1. 肺炎球菌ワクチン予防接種の効果は？

⇒ 肺炎球菌ワクチンを接種することにより、日本に分布する肺炎球菌の約80%に対応することができます。1回の接種で5年以上免疫が持続します。（若い時期に接種した方が、予防効果は長く持続するといわれています。）

Q 2. 副反応(副作用)は？

⇒ 主な副反応はインフルエンザ等の予防接種とほぼ同じです。注射部位の腫れや痛み、ときに軽い発熱がみられることがありますが、日常生活に差し支えるほどのものではありません。通常1～2日で消失します。

Q 3. 接種回数は？

⇒ これまでは、生涯に1回の接種しか認められていませんでしたが、昨年10月から再度の接種が認められることになりました。副反応と免疫の持続期間を考慮して、5年を目安に一定の間隔があれば医師の判断で再接種できます。

Q 4. 小平町からの助成額は？

⇒ 小平診療所・鬼鹿診療所での予防接種費用は7,350円ですが、町の助成により3,500円で接種できます。生活保護受給者は無料で接種を受けることができます。なお、65歳未満の方は、町の助成は受けられません。脾臓摘出患者は健康保険適応になります。希望の方は医療機関に直接ご相談ください。



【各町立診療所のお盆休みのお知らせ】

	8/11(水)	8/12(木)	8/13(金)	8/14(土)	8/15(日)	8/16(月)	8/17(火)
小平診療所		← 休 診 →					
小平歯科診療所		← 休 診 →					
鬼鹿診療所			← 休 診 →				
鬼鹿歯科診療所		← 休 診 →					